

国立大学法人鹿児島大学建設工事等入札監視委員会 議事要旨

開催日及び場所	令和5年12月20日(水) 鹿児島大学 事務局4階 特別会議室	
委員	委員長 芝 浩二郎(独立行政法人国立高等専門学校機構 鹿児島工業高等専門学校 名誉教授) 委員 笹川 理子(弁護士法人笹川法律事務所 弁護士) 委員 岩切 至久(岩切公認会計士事務所 公認会計士)	
審議対象機関	国立大学法人鹿児島大学、国立大学法人鹿屋体育大学	
審議対象期間	令和4年10月～令和5年9月	
抽出案件(合計)	5件	(備考) 今回の審議対象期間における、再苦情の申立てはなし。
工事(小計)	3件	令和5年11月の入札監視委員会定例会議(予備会議)にて委員より抽出された案件について個別審議を行った。 その際、説明資料に基づき各発注機関の担当者から説明を行い、質問等への回答を行った。
一般競争(政府調達協定対象工事)	0件	
一般競争(政府調達協定対象工事を除く)	3件	
公募型指名及び競争	0件	
通常指名競争	0件	
随意契約	0件	
設計・コンサルティング業務	2件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回 答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 または勧告の内容	なし	

意見・質問	回答
【鹿児島大学】	
1. 建設工事及び設計・コンサルティング業務に関する入札・契約手続の運用状況等の報告について	
・なし	
2. 指名停止等苦情に関する報告	
・なし	
3. 予備会議において抽出された建設工事及び設計・コンサルティング業務の審議について (1) 鹿児島大学(郡元)法文学部3号館防水改修工事 (一般競争入札:最低価格落札方式)	
<p>・参加を見込んだ業者数はどのように算出したのか。</p> <p>・落札率が50%を下回った理由について、企業努力によるものとあるが、実績作りのため当該案件に限り入札価格を低くしたという理由もあるのか。</p>	<p>・防水工事の入札実績過去5年度分を基に算出した。</p> <p>・低入札価格調査を実施したところ、実績作りのためという理由ではなかった。主な理由は、調査対象業者の事業所と工事施工場所との距離が近いことによる経費削減ができたことであった。</p>
(2) 鹿児島大学(海淵)高隈演習林岳野林道災害復旧工事 (一般競争入札:総合評価落札方式(実績評価型))	
<p>・鹿児島県だけでなく、九州地区内の他県でも同じように業者が不足していたのか。</p> <p>・文部科学省の建設工事に係る一般競争参加資格の認定登録とはどのようなものか。</p> <p>・改善策に一般競争参加資格の認定登録を呼びかけるとあるが、鹿児島県内の一般競争参加資格の認定登録業者は少ないのか。</p> <p>・一般競争入札ではなく緊急随意契約になる場合もあるのか。</p>	<p>・当該工事は令和4年9月の台風14号の被害によるものであり、台風14号は九州を縦断したため、他県でも多くの災害が発生していた。そのため、鹿児島県と同様に業者及び技術者は不足していたと考えられる。</p> <p>・文部科学省及び所管法人等の入札に参加するためのものである。業者から文部科学省へ申請し認定登録を受ける必要がある。</p> <p>・鹿児島県内にも多数の一般競争参加資格の認定登録業者はいる。しかし、土木工事の場合、国土交通省や県等自治体の発注工事を受注する方が多く、国立大学法人が工事を発注すること自体を知らない業者もまだいるのではないかとと思われるため、改善策として一般競争参加資格の認定登録を呼び掛けることとした。</p> <p>・工事を発注する前に設計業務を実施する必要があり、早期の復旧が必要なため、その設計業務を緊急随意契約する必要がある。工事は、その設計期間中に一般競争入札手続きを実施できるため、緊急随意契約を行うことは基本的にはない。しかし、至急工事を行う必要がある場合は緊急随意契約を行うこともある。</p>

意見・質問	回答
(3) 鹿児島大学(郡元)ライフライン再生(特高受変電設備等)設備設計業務 (一般競争入札:最低価格落札方式)	
<p>・特高受変電設備設計業務の経験がある技術者は少ないのか。</p> <p>・一般競争参加資格の条件である業務実績及び技術者の経験について、過去20年から過去30年に拡大することはできないのか。</p>	<p>・特高受変電設備の数は多くなく、特高受変電設備の改修はおよそ30年に1度であるため、当該設計業務の経験がある技術者は少ないと考えられる。</p> <p>・過去30年まで拡大すると更新前と同等の技術力ということになり、直近の技術力との乖離があると思われ、設計業務の経験が活用できない可能性があるため、過去20年以降と設定した。</p>
(4) 鹿児島大学(海潟)高隈演習林岳野林道(24班)災害復旧設計業務 (随意契約)	
<p>・本案件は、昨年度に高隈演習林の災害復旧設計業務を行った業者と緊急随意契約しているが、もし当該業者に断られた場合、どのような対応をとるのか。</p>	<p>・過去に高隈演習林の災害復旧設計業務の経験のある業者を優先して探し、難しい場合は、早急な復旧が第一であるため、経験を問わず業務を引き受けてくれる業者を探すことになる。</p>
【鹿屋体育大学】	
1. 建設工事及び設計・コンサルティング業務に関する入札・契約手続の運用状況等の報告について	
・なし	
2. 指名停止等苦情に関する報告	
・なし	
3. 予備会議において抽出された建設工事及び設計・コンサルティング業務の審議について (1) 鹿屋体育大学(白水)図書館トイレ改修機械設備工事 (一般競争入札:最低価格落札方式)	
<p>・一般競争参加資格の資格制限について、該当等級は本来C等級のみであるがそれを1段階上げてBとC等級としている。1段階上げる場合と、2段階上げる場合があるのか。</p> <p>・今後の改善策として、入札説明書交付業者が少ない場合は、過去に鹿屋体育大学の物件で同種の工事を行った業者等に対し、入札参加の呼び掛け等を実施するとある。呼び掛けを実施することで少しは増加するものなのか。</p>	<p>・2段階上げる場合もあるが、今回はトイレの小規模な改修であることを鑑み、B等級までとして設定している。</p> <p>・多少の効果はあると考えている。なお、当該案件についても公告当初に問い合わせが少なかったため、過去に鹿屋体育大学で工事を行った業者等に対し、ホームページに掲載している入札公告情報の確認の呼び掛けを実施している。</p>